平成 29 年 10 月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

平成 29 年 10 月 26 日 (木) 開会 午前 9 時 30 分 閉会 午前 11 時 07 分

2 場 所

市役所西館 2-6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 上野委員 久本委員 大庭委員 荒牧委員 欠席者 今村委員 飯盛委員

4 会議出席職員

山口教育部長 本村学校教育担当部長 麻生教育総務課長 松尾保育幼稚園課長 古庄文 化課長 橋間教育総務課副課長 高塚生涯学習課副課長 松本教育総務課庶務係長 平石 学校教育課指導主事

5 教育長の報告事項

- ・10 月に入って非常に過ごしやすくなってきており、年度としても折り返し地点。文化の 秋、スポーツの秋、芸術の秋などそれぞれまっ只中という中で、教育委員の皆様にも学校 訪問、園訪問他、忙しい毎日で協力いただき大変感謝しているところである。
- ・選挙等もありながら、社会情勢を考える中で、教育に対するキーワードが浮上している。 グローバル化、インクルーシブ教育、ICT利活用教育、IT情報化教育、少子高齢化、 待機児童、教育の無償化、育児子育で等大きな課題が山積している状況。現状を見ながら、 課題解決の為に前進したいと考えている。
- ・「小城市文化と教育に親しむ月間」である 11 月を控え、10 月、11 月は本当に忙しい時期 になるがよろしくお願いしたい。
- ・10月1日小城町民運動会、牛津小学校フリー参観、三日月幼稚園運動会。
- •10月2日全体朝礼、臨時市議会。
- ・10 月3日決算特別委員会総括。また事前評価会議にて来年度等に向けての会議が行われた。同日芦刈観瀾校の市教育委員会訪問。
- ・10 月4日小城市総合教育会議が行われ、教育委員の皆様にも参加いただき、教育に関して市長との話し合いを行った。会議は盛り上がりを見せ、今後も続けていきたいと感じた。
- ・10 月5日第1 回教育支援委員会。来年度就学に関わる子ども達の支援委員会が長時間に わたって開催された。今年度は4回開催予定。
- ・10月6日市議会最終日ということで、特別委員会委員長の報告があり、閉会。
- ・10月7日晴田幼稚園、小城・牛津ルーテルこども園運動会。
- ・10 月8日三日月町、牛津町、芦刈町運動会が行われ、気温は高かったが、いい運動会であった。年1回の行事ではあるが、町民の皆さんの運動の機会は非常に重要であるので、 開催できてよかったと感じた。
- ・同日ゆめぷらっと小城にて少林寺拳法佐賀小城道院開設 25 周年記念演武大会。
- 10 月 10 日砥川小学校東部教育事務所訪問。同日 I C T 利活用教育推進会議に各市町の教育長、担当課長が出席し、各地区の現状、今後の進み方等について話があった。

- •10 月 11 日三日月中学校市教育委員会訪問。同日市経営戦略会議、東部教育事務所管内教育長会。
- ・10月13日定例課長・副課長会議。支援センターほたるの子ども達の情報交換会も同日開催。
- ・10 月 14 日、15 日は伊万里市、唐津市にて県民体育大会。15 日は雨天となり屋外の競技が出来なかったが、昨年に続いて2年連続3位と小城市の人口規模で3位ということはすごい事だと改めて感じた。今村委員には本日行われる県民体育大会の表彰式に出席いただいている。
- ·10月14日小城市福祉大会。
- ・10 月 17 日定例校長会。同日市教育委員会主催の高等学校等学校説明会が開催された。不 登校生徒の進路指導の一環として開催するもので、保護者、生徒に対して、厳木高校や佐 賀北高の通信、佐賀学園、清和高校等各校の学校説明が行われた。
- ・10 月 18 日三日月小学校体育大会。悪天候のため、平日の午前中のみの開催であったが非常に多くの保護者に参観いただいた。
- ・10 月 18 日から 21 日まで、現在小城市は中国浙江省海鹽(かいえん)県と交流しているが、小城市から市長、副議長、教育長、学校教育担当部長、小城中学校長、芦刈中学校長他、10 名で海鹽県を訪問した。海鹽県は大都市である上海から高速バスで 2 時間くらいの近郊都市で、急速に発展を続けている印象を受けた。日本の市長にあたる県長は、政府は教育と観光にとにかく力を入れているということで、実際の計画等についても確かに力をいれている印象を受けた。教育に関していうと、日本も原点に戻って子ども達を大切にするような教育をする必要性を感じた。
- ・海鹽県では中学校を 2 校訪問したが、 1 校が生徒数 1,339 名で教員数約 100 名、もう 1 校が生徒数 1,836 名で教員数約 150 名。他にも退職された教員等補佐する先生もおり、生徒の意向を尊重した教育課程の提供がなされていた。例えば英語であれば、単位学級自体は40 名程度だが、少人数での習熟度別学習が行われていたり、体育であれば、生徒による種目選択が行われていたり、子どもの意向を尊重した教育課程の編成と実施が行われていた。他にもインターネットを利用した授業選択等も取り入れられていた。
- ・また、海鹽県では道徳と体育という大きな課題を中心に取り組んでいる学校については、 道徳を体験的な学習を中心に教育をするということで、学校の外で企業や様々なところに 動いて、生活の中での教育を展開していた。日本でのテキスト授業という道徳の先入観に 対して、テキスト授業もあるが、体験的な学習での道徳ということを、生活化という言葉 が多く出ることからも重視されていると感じた。
- ・他にもICTに関しては、やはりがんがん進んでいるというような印象を受けた。グローバル化された教育を通して中国を担う子供を育てていくと感じた所でもあり、小城市との交流については、ICTを活用した交流がまずできればいいなという感触で帰国した。
- ·10月21日小城多久中体連新人大会。
- •10月22日には第30回芦刈ムツゴロウロードレース大会。
- ・10 月 23 日議会勉強会、市功労者表彰検討委員会、牛津FC少年サッカーの文部科学大臣 賞受賞に伴う市長表敬訪問。
- ・10 月 24 日晴田幼稚園への市教育委員会訪問、牛津小学校体育大会、第 20 回市町村行政 講演会。
- ・10月25日晴田小学校への市教育委員会訪問。
- ・同日唐津市にて差別の現実に学ぶ研修会に参加。今なお差別が続いている実態が赤裸々に報告され、歴史的な背景からも今現在も差別は続いているということを改めて認識をしないといけないと感じた。差別の内容を記載した張り紙、手紙の他、当事者ではなく関係の

ない者も巻き込んだ形での事案もあり、インターネットの書き込みも含めてこういう現実 があるということを常に認識しながら生きていかなければならないと感じた。

- ・本日は定例教育委員会、午後からは青少年育成会常任委員会。
- ・明日以降の行事として、27 日に岩松保育園訪問、週末が小城中学校文化発表会、小城町の芸能祭、31 日は小城ルーテルこども園訪問が予定されている。
- ・11月も行事が多いが協力をよろしくお願いしたい。

[意見·質問]

○C委員

1日のフリー参観、28 日、29 日の文化発表会について開催される予定となっているが。

○学校教育担当部長

学校教育課より連絡する事になっている。フリー参観の一覧表については本日配布できる。

〇C委員

体育大会が牛津小学校、三日月小学校で延期となったが、連絡が無かった。

○A委員

私も他から聞いたので学校に確認したところ。

○教育長

雨天等変更もあり、連絡がうまく行かなかった部分があった。再度教育総務課、 学校教育課、学校と連携を密にして、教育委員へきちんと伝達されるような体制を 確認する。

○ C 委員

幼稚園等は正式な依頼文書がある。学校訪問はそれが無いからつい忘れてしまうのでは。

○学校教育担当部長

再検討する。教育委員の皆様方には一覧表にてお示しさせてもらっているが、今 回の台風等については、不備もあり、学校と話をして前もって連絡ができる体制を とる。

○E委員

運動会の延期については学校からのメールも配信される。三日月は入っていなかったが。

○教育長

一覧表での確認と、雨天での変更など、臨時的なその後の連絡はメール等も含めて、確実に連絡できる形を取らせていただく。

6 議事

第1 議決事項

【会議録】

平成29年9月定例教育委員会の会議録について(公開)

[意見·質問]

○A委員

議事録要旨1ページ下から12 行目と全体3ページの、「事業を」は、「事業」か「授業」か。

○教育長

「授業を」ということで修正する。

[結果]

承認

【議案第 17 号】

入学式及び卒業式の期日について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

小城市立小・中学校の管理及び運営に関する規則第 12 条の規定により、教育委員会において入学式の期日を定め、卒業式の期日については、教育委員会の意見を校長に伝える必要があるため提出する。

今年度の卒業式を3月16日金曜日。中学校及び芦刈観瀾校については3月9日金曜日。平成30年度の入学式については、小学校を4月12日木曜日。中学校及び 芦刈観瀾校については4月11日水曜日とする案である。

[意見·質問]

なし

[結果]

承認

第2 協議事項

【協議第7号】

小城市立中学校部活動休養日の設定について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

中学校の部活動については、労災や子ども達の活動についても現在の教育界の喫緊の課題となっている。小城市内の中学校についても時間外勤務等で 80 時間や100 時間を超える教員もある事や、子ども達の活動も今年のように全国大会に全ての中学校から出場したという素晴らしい結果を残す一方で、活動時間が多すぎるという面もある。

今回の案を中学校の校長に提示しているところであり、最終的に教育委員会から 学校へ通知を行い、保護者にも理解、支援をいただくという流れで考えている。

◇学校教育課指導主事が説明

平成29年10月2日に県教育委員会より第3日曜日の県下一斉部活動休養日の設定という通知があり、それを受けた提案となる。

「小城市部活動実施計画(案)」の中で、第3日曜日を小城市家庭の日ということで小城市で統一した部活動休養日と定めている。また、原則的に土曜日、日曜日、祝日を休養日や、練習時間を半日とするなどしていく。

市内の現状では日曜に活動した場合は月曜を休養日としたり、水曜日を休養日としたり、学校の実情にあわせて実践していきたい。

また、毎月の活動計画についてはこれまでと同様に各部活動にて作成をして、管理職、学校長の承認を得て実践するという形を徹底していきたい。

〔意見・質問〕

〇C委員

世の中の流れとしてはこうならざるを得ない。

○教育長

4中学校そろえた教育委員会としての方針としてこの案で話を進めていきたい。 基本的には子どもを守る。先生を守る。そういうことを保護者に理解していただく という形となる。

[結果]

了承

【協議第8号】

平成30年度土曜授業について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

土曜授業については4日程度ということで、今年度は7月、9月、12月、2月 に実施となっているが、来年度について確定させたい。

例年であれば9月も実施しているが、暦では9月1日となり、2学期の始業式前となるため、7月、12月、2月に実施したい。

〔意見・質問〕

○C委員

学校検討委員会では土曜授業に対してどのような意見が出ているか。

○学校教育担当部長

土曜授業に対する反対意見等は出ていない。意見として小城に新しく赴任した教 員からは他の市町のような授業時間を確保する形かどうかということでの質問は あった。

小城市の場合は、平日の授業時間を土曜日に移し、平日に子どもと向き合う時間を確保する事が第一の目的としている。

他には小城市や地域の行事等がどんどん入っている中で、年間4回程度が今のと ころ計画できる時間ではないかという意見は出ている。

○教育長

それでは平成30年度の土曜授業については7月7日、12月1日、2月2日の3回ということで進めてよいか。

[結果]

了承

第3 報告事項

【報告第 25 号】

小城市保育施設等の利用調整に関する事務取扱内規について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

平成 30 年度の保育所、認定こども園又は家庭的保育事業所等の利用に係る調整を行うに当たり、必要な事項を内規として定めたので報告するもの。

先月の定例教育委員会においても本内規については報告させていただいたが、その後、国から保育士の子どもについては優先して入所させる事を点数化して明記するよう通知があり、この保育施設等の利用要請に関する事務取扱内規の「11 就労状況」に「市内の保育施設等に従事する(内定を含む)ことでその施設の受け入れ態勢に影響を与える場合」として保育士、幼稚園教諭、保育教諭には 10 点を加点する形で追加を行った。また、それ以外の給食、事務担当についても8点の加点を加えるということで明記した。

〔意見・質問〕

なし

[結果]

了承

7 その他

(1) 九州都市教育長協議会教育功労者表彰について

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

今月 10 月 12 日に熊本県八代市で行われた九州都市教育長協議会の教育功労者表彰において、前小城市教育長で現小城市教育委員の今村委員が表彰を受けたのでこの場を借りてご紹介させていただく。

〔意見・質問〕

○教育長

今ご紹介があったが、12年という長い期間においてご尽力いただいたということで、九州都市教育長協議会より表彰されている。今回欠席されているが、後日今村委員へお渡ししたい。

[結果]

了承

- (2) 教育委員会の共催及び名義後援事業について
 - ◇教育総務課庶務係長が説明
 - ①第 42 回九州地区難聴·言語障害教育研究会 佐賀大会

/九州地区難聴・言語障害教育研究会

- ②平成 29 年度佐賀県 ICT 利活用教育フェスタ/佐賀県教育委員会教育長
- ③ J A杯第 32 回佐賀新聞学童オリンピック(バレーボール競技) 第 29 回佐賀県小学生バレーボール秋季大会/佐賀県小学生バレーボール連盟
- ④子育てセミナー/家庭倫理の会佐賀西部
- ⑤小城邦楽会 10 周年記念演奏会「第3回邦楽のしらべ」

/小城市文化連盟三日月支部小城邦楽会

- ⑥第10回小城市教育長杯サッカー大会/小城市サッカー協会
- (7)第1回佐賀県学校給食大会/公益財団法人佐賀県学校給食会
- ⑧平成29年度運動部活動指導者研修会(全体会)/佐賀県教育庁保健体育課
- ⑨第2回日本フィル弦楽四重奏団演奏会 i n 小城/株式会社まちづくり小城
- ⑩千葉氏ゆかりの地を訪ねてツアー/名鉄観光サービス株式会社佐賀支店
- ⑪中島蘆舟書作展/中島 和夫
- ⑩平成29年度小学生ソフトバレーボール佐賀県大会

/佐賀県小学生バレーボール連盟

〔意見・質問〕

○A委員

この千葉氏ゆかりの地を訪ねてという行事は千葉市からお見えになるのか。

○文化課長

千葉氏サミットが契機となり、千葉県の千葉市と小城市の都市間の交流事業の一環で千葉の方を小城市にお招きし、小城市内の肥前千葉氏ゆかりの史跡や文化財を尋ねるツアーで案内役は私が担当する。

[結果]

了承

(3) 小城市教育研究大会について

◇学校教育担当部長が説明

小城市学力向上研究会の研究大会が今年度実施される。今回は桜岡小学校、三里小学校、小城中学校の授業を研究会で行う。期日は 11 月8日午後で、午前中が小城中学校の学校訪問となっている。桜岡小学校、三里小学校、小城中学校では分科会があり、県内の指導主事から助言いただく。小城市も指導主事2名が小城中学校で指導を行う予定。教育委員の皆さまについては、3校いずれの学校でも構わないので、ご指導方よろしくお願いしたい。

[意見·質問]

なし

[結果]

了承

(4)「小城の教育をかたろう会」の開催について

◇教育総務課副課長が説明

「小城の教育をかたろう会」の開催について、ご案内の文書を作成している。

開催予定の 11 月は小城市文化と教育に親しむ月間としており、毎年この時期に 学校や園の職員と教育委員会との懇親会を開催している。今年度は 11 月 22 日を予 定している。

[意見·質問]

なし

[結果]

了承

(5) 県民体育大会の結果について

◇生涯学習課副課長が説明

10月14日、15日に行われた第70回県民体育大会の総合順位について、小城市は総合順位2年連続3位であった。15日が雨天であったため屋外競技が中止となった競技もあったが、総合3位という結果になったため報告する。

〔意見・質問〕

なし

[結果]

了承

(6) 【R企画列車関連幼稚園・保育園行事について

◇保育幼稚園課長が説明

市商工観光課長より定例園長会にて説明があり、JRの観光列車である「或る列車」が11月23日に佐世保唐津間を通過するということで各園の年長組の園児に親御さんと共に沿線で旗を振ってほしいと依頼があったことによるもの。小城方面の小城町、三日月町の園にお願いされる予定。

[意見·質問]

○A委員

「或る列車」はどのような列車か。23日に通るとあったが。

○保育幼稚園課長

JRの企画列車で絢爛豪華な車両。11月23日がちょうど竹灯りイベントの最中なので、市での対応が難しく、園から保護者に依頼したところ。

[結果]

了承

(7) 就学前児童交流会について

◇保育幼稚園課長が説明

10月25日に就学前の園児交流会をドゥイング三日月にて開催した。市内の来年小学校に上がる年長の園児に集まってもらい、小学校区ごとに分かれて各小学校長より園児に対して、小学校についてのお話をしたり、仲よく遊んだりというイベントであった。今回は市外へ通園している園児も30名ほど親子で参加しており、子ども同士の交流等が出来、有意義な行事となった。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(8) 幼・保ネットワーク会議研修会について

◇保育幼稚園課長が説明

10月26日にドゥイング三日月にて幼稚園・保育園ネットワークの全体研修を実施した。

研修会にて市民図書館の山口館長よりお話があり、長針、短針のある時計が無い家庭が増えており、小学校の算数の授業に問題が発生している事について話題にされ、園の時計でも取り上げたらどうかという話もあった。他にも家庭の中で保護者の声掛けが原因で自己否定に陥っている就学前児童もいるという話もあり、会の後に園で出来ることについて話題にされている状況をみて、いい傾向だと感じたところであった。

各研修会は続いている状況であるが、小城市内の先生たちがこの幼・保ネットで繋がりを持って、同じ目線で子どもたちを見ることが出来るということはいい流れが出来たと感じた。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

8 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 11月24日(金) 午前9時30分~

【場 所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室

9 議 事【非公開】

第1 議決事項

ľ	会	議	録	

教育委員会の会議録について(非公開) [承認]

第2 報告事項

【報告第 26 号】

就学援助の認定について
「了承」

【報告第27号】

特別支援教育就学奨励費の認定について
「了承」